

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2025 年 7 月 29 日（第 1 版）

承認番号	25090
課題名	超音波検査による新しい肝右葉サイズ評価法の検討
研究期間	西暦 2025 年 9 月 19 日（実施許可日） ～ 2030 年 12 月 31 日
研究の対象	2025 年 1 月～2025 年 6 月に当院で脾臓造影 CT を受けられた方
利用する試料・情報の種類	☒ 診療情報（詳細：年齢、性別、身長、体重、診断名、治療内容、検査結果、CT 画像から測定した肝臓サイズの測定値等） ☐ 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：） ☐ 血液 ☐ その他（）
利用予定日	開始日：実施許可日から 1 ヶ月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	肝臓の疾患には肝臓のサイズが大きくなる疾患があります。また、超音波検査は場所を選ばず簡単に行える検査です。超音波検査で肝臓のサイズを測る方法はこれまでもありましたが、正確に測れないことや、検査者によって結果にばらつきが出ることが問題でした。そこでこの研究では、それらの問題を解決できる超音波検査による新しい肝臓のサイズ計測方法を見つけることが目的です。
研究の方法	造影 CT 画像は肝臓のサイズを正確に測ることに適しており、画像を様々な断面で観察することができます。今回の研究は造影 CT の断面を超音波検査の断面に見立てたシミュレーションです。 造影 CT 画像から肝臓の容積と、いくつかの断面での肝臓の長さを測ります。肝臓の容積と長さの間の関係を調べることで、肝臓のどの長さを測れば肝臓のサイズを予測できるかを調べます。
その他	
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 旭川医科大学病院 放射線部 鵜野正和（研究責任者） 連絡先：0166-69-3455